平成２８年度　高校生未来創造支援事業「地域との連携強化プロジェクト」

事　業　内　容

Ⅰ　田沢湖クリーンアップ＆強歩大会

１　日　　時　平成２８年９月２日（金）
２　場　　所　田沢湖畔
３　活動内容　田沢湖畔２カ所に分かれてゴミ拾い
　　２０㎞・１０㎞に分かれて湖畔を強歩

４　実施の成果
今年の田沢湖クリーンアップ＆強歩大会は、快晴ですが気温は上がり過ぎず本当に気持ちのいい１日となりました。

平成２８年度の在籍数は３２名（うち１年生１７名）で、ここ１０年間で一番多い在籍数です。クリーンアップは、今まで少人数で限られた時間の中で活動してきましたが、より広範囲を清掃することが出来ました。田沢湖畔は好天のせいか、平日にもかかわらずたくさんの観光客の方がいて、外国人の方に「Good Job」と声をかけられる生徒もいて、気持ちよく清掃活動をすることができました。

強歩大会では、今まで運動をほとんどしていなかった生徒も、最後まで自分の足で完走することができました。「まさか、完走できるとは思っていなかった」と感想を言っていた生徒が多かったのですが、「出来た！でも辛かったな～」と笑顔で話してくれたことが印象的でした。体力的にも、精神的にも自信が付いたのではないでしょうか。

Ⅱ　火振りかまくら

１　日　　時　平成２９年１月２７日（金）火振りかまくら祭りの俵作成
　　平成２９年２月１３日（月）祭り本番
２　場　　所　本校体育館、桜並木駐車場ほか
３　活動内容　火振りかまくら祭りの俵作成
　　大曲支援学校せんぼく校の生徒と一緒に火振りかまくら会場でミニかまくら作成
　　観光客に向けて角館ＰＲしおりを作成して配布
　　お汁粉を無料で提供
４　実施の成果
俵編みでは昨年も来ていただいた仙北市中川地区の細井さんと、黒沢さんの２人の講師の方に来

ていただき、とても親切に俵編みを教えてもらいました。講師の方々は「１人でも多く体験してもらって楽しんでもらいたい」、「そのために、このような会には協力をしたい」、「自分がやるのと教えるのとでは、勝手が違ってきちんと教えられているのか分からないが、楽しい」とおっしゃってくれました。

　そして、大曲支援学校せんぼく校の高等部の生徒さんと、火ぶりかまくら保存会の高橋さん、俵編みに携わっている鈴木さん、秋田朝日放送の取材とたくさんの方々に協力していただきました。

　祭り本番では、２００個のミニかまくらを作りました。平日の実施でしたが、天気が良かったため早い時間から観光客の方々が集まり始めました。５時にかまくらに火が入ると、カメラを構えた人たちの人垣ができ、とても綺麗だという声がたくさん聞こえてきました。しおりとお汁粉の配布には、無料ということもあり行列ができることもありました。生徒達は手際よく明るく声をかけながら、配ることができました。

５　生徒の感想

・昨年も体験しました。作り方を覚えているか不安でしたが、やってみると自然に体が覚えていました。他校では体験できないことができてよかった。

・秋田県の伝統行事に関われて、しかもよい体験ができてよかった。準備の作業がいかに丁寧に行われて、とても大変な作業であることが分かり、地域の方々はとても素晴らしいと思った。

・今回は、すべての工程を体験することができた。また来年も、やったことを思い出しながら頑張りたいです。

・祭り本番の朝日放送の撮影では、いろんな質問に答えるのに苦労した。

・観光客の方に、しおりのことやかまくらのことを説明することができた。笑顔で接することができた。